

10月1日は磁石の日

磁石で未来の可能性を！

10月1日は磁石の日。プラス（N極）とマイナス（S極）を漢数字に見立ると「十」と「一」。これにちなんで2008年に認定され、今年で2年目を迎える。古代ギリシャでは、すでにその特性が認知されていたとされるだけに、磁石の歴史は古く、産業用や家電、日用品にいたる幅広い製品分野の技術革新を担い、利便性向上の原動力となってきた。そしていまー。

地球環境問題に対する関心の高まりから、長期にわたり、その特性を保持できる永久磁石の役割も再認識されつつある。市場創出に果敢に挑む業界のリーディングカンパニーであるニチレイマグネット（大阪市城東区）、姫路電子（兵庫県姫路市）、マグナ（東京都渋谷区）の経営トップに、その魅力や「磁石文化の創造」にかける思いについて語って頂いた。

記念日に込められた思い

千野 「S極とN極にちなんで『磁石の日』とするのはユニークなアイデアですね。記念日制定に至る経緯からお聞かせ下さい」

前橋 「当社は文具や日用品など、一般消費者にとつて比較的身近な分野で用いられている『マグネシート』という製品を製造していることもあり、10年ほど前から、シヨールムやその他のスペースに『十月一日は磁石の日』と表示し、PRしてきました。顧客企業からの評価も高く、こうした試みをもつと発展できないかと検討を重ねてきました。子供から大人まで楽しめる、暮らしに役立つ磁石文化の推進や普及を目指し、記念日制定を申請認定されました。事務局は当社の東京支店（江東区）内に設置しています。磁石関連業界だけでなく、教育や文化、芸術などさまざまな場面を通じ、認知向上を目指したいと考えています」

澤渡 「ニチレイマグネットさんの、こうしたお考えに賛同し、業界として手を携え、ともに活動を盛り上げていく方針です。業界活動としては、磁石関連産業の健全な発展を目指し、永久磁石に携わる専門会社7社で06年に『日本磁石協会』を設立しています。私自身、会長として会員企業間の交流や人材育成に取り組んできましたが、業界内の活動にとどまらず、産業発展

「鉄のふしぎ博物館」（兵庫県姫路市）を開設しました。同博物館には、当社製品も展示してもらい、子供たちに磁石が磁石を身近に感じる『入り口』としての活用を目指しています」

前橋 「磁石の時代が到来した。私はこう思うけれど願っております」

株式会社マグナ

代表取締役 澤渡 要



「30年以上前から、磁石を活用できる『場所づくり』に取り組んできましたが、今大きな期待が寄せられているのが、住宅・施設等の建築分野です。磁石が貼れる壁紙も市場投入しています。住宅、店舗、事務所等で需要が増えているこの分野での複数の特許取得済み製品・システムを活かし、室内の壁面を様々なマグネット製品・教材などが使えるメッセージボードにする

リーディングカンパニーが「結束」

千野 「まさに『磁場』が広がっているというところでですね。『マグネットワールド』の理念を高く掲げて、次世代を担う磁石ファンを育て業界の発展も目指す取り組みは有意義だと思います。ところで皆さんは、いずれも企業をリードする老舗企業と伺っていますが、事業内容についてお聞かせ下さい」

網嶋 「1964年の創業以来、フェライトマグネットをはじめとする、磁気材料および磁気製品の製造販売を手がけています。フェライトマグネットメーカーは、国内で12社ほどありますが、特殊用途や短期納期対応

株式会社姫路電子

代表取締役 網嶋 重昭



「必要な製品については国内で生産しています」

澤渡 「当社はネオジムからサマリウムコバライト、フェライトなど常に1500種類以上の磁石を扱っており、国内

ならば24時間以内の納品が可能なのが最大の強みです。背景には70年代に米国で市場開拓に取組んだ私自身の経験が生かされています。受注生産が当たり前



環境配慮も積極推進

千野 「いま世界は、

これまでの大量生産やエネルギー多消費型の産業構造から脱却し、環境配慮と経済成長の両立を目指す持続可能な社会へ転換しようとしています。こうした未来社会において、磁石が果たする役割を皆さんはどうお考えですか」

澤渡 「さまざまな市場にフタナを張りめぐらせ、用途開発に力を注ぐことが大切だと考えています。私は当社を、磁石型製品の製品はにまっわる顧客企業のあらゆる課題解決を支援す。『磁石は生

前橋 「マグナ様と姫路電子様が『硬い』磁石を扱っているのに対し、当社は磁性材料をゴムやプラスチックに混合したシート状の『マグネシート』などの製品で市場を創出してきました。『黒く硬い』という磁石の従来概念を一変させるフレキシブルで身近な製品づくりを開発理念としており、今や5000社以上の顧客企業を抱えます。身近なところでは、自動車の初心者マークや冷蔵庫に貼るステッカーや文具製品などを思い浮かべて頂ければ分かりやすいかと思います」

【業界メモ】

日本能率協会総合研究所によると、文具や家庭用品といった一般用磁石の市場規模は06年度で約40億円。ネオジム磁石や弾力性のあるラバー磁石などの製品開発や雑貨、磁気治療器といった用途開発に伴い市場は拡大傾向にあるという。

磁石業界座談会

磁石の無限の可能性を
クリエイトする

電子部品
スピーカー
モーター
健康器具
磁気活水器等用
永久磁石（フェライト・ネオジム・希土類磁石）

HD 姫路電子株式会社

〒672-8023 姫路市白浜町乙341番地
TEL：079-245-0266 FAX：079-246-1494
e-mail：himedens@d3.dion.ne.jp

<http://www.himejidenshi.com/>

24時間で
あらゆる磁石を
お届けします。

地球環境の危機が叫ばれる中、技術と生活環境の調和を目指し、磁石のリーディングカンパニーとして、新しい磁石の未来を提案します。

磁石のよろず相談所

MAGNA 株式会社 マグナ
代表取締役 澤渡 要

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-23-1-103
TEL.03-3375-3864 FAX. 03-3375-4408

●杉並物流センター ●久我山工場 ●浦和工場
●ニュージャージー米国事務所

<http://www.magna-tokyo.com>



▲風力発電に使われるネオジム磁石

10月1日は
磁石の日

ニチレイマグネットはマグネシート®のパイオニアとして40年。
業界No.1の実績と技術そして、品質を誇り
教育・生活・仕事・安全・環境・建装を始めあらゆる産業に便利と優しさを提供してきました。
昨年、磁石が＋(N極)と－(S極)から成り立つことにちなんで
十月一日を磁石の日と定め、その普及活動を行っています。
教育機関での磁石教室の開催や、端材のリサイクル・リユースなど
社会貢献活動にも積極的に取り組んでいます。

マグネシート®のパイオニア
NICHILAY
ニチレイマグネット株式会社

本社・工場 〒536-0003 大阪市城東区今福南3-1-51 TEL.06-6934-2721(代)
大阪営業部 〒577-0002 東大阪市稲田上町1-18-11 TEL.06-6744-0911(代)
東京支店・札幌営業所・名古屋営業所・広島営業所・福岡営業所
URL:<http://www.nichilaymagnet.co.jp/>